

# 住民のための の市政を！！

# ごうつ民報

日本共産党江津市委員会  
電話 52-2633  
FAX 52-7244  
NO. 2469  
2021年10月10日

## 9月議会

### 「なんでも反対」するのは誰？ 市民の陳情が6月議会に続き 自民・公明系の反対で不採択に

市議会9月定例会では、市民からの陳情2件が審査されました。市民の代弁者である市議会議員の陳情への態度をお伝えします。

### 事業主への 国保の傷病手当金支給に関する陳情

#### コロナ対策―事業主にも傷病手当金を

陳情したのは、江津万葉の里商店会と江津民主商工会です。

陳情では、国民健康保険に加入する個人事業主について、新型コロナウイルスに感染した場合の傷病手当金支給を求めています。

新型コロナウイルスに感染した場合、会社員や公務員が感染して休業すると加入する健康保険から傷病手当金が支給され、国民健康保険であっても被用者（労働者）であれば、同様に傷病手当金が支給されます。しかし、個人事業主については支給がないため、陳情では感染しても安心して休業できるように、公平性の確

保を求めています。また、感染しても経済的理由から休業できなければ、感染拡大につながることも言及しています。

#### 市民からの助けを求める声にこたえて

本会議での陳情への賛成討論で、日本共産党江津市議団の多田伸治市議は「市内の感染状況から、莫大な財政負担とはならない」と述べる一方、逆に感染爆発で個人事業主が多数廃業に追い込まれる状況であれば、市内経済の破綻を避けるため、財政出動を惜しんでいる

場合ではなくると指摘しました。その上で、市議会が6月定例会において、市内事業者への新型コロナウイルス対策の新たな支援を求める陳情を、

不採択としたことを挙げ、「市民からの助けを求める声に、市民の代表である市議会が応えるべき」としました。

#### 自民・公明系の反対により不採択に

これに対して、政友クラブの山根兼三郎市議は、陳情に対しての質疑において、市執行部が傷病手当金の財源について、一般会計からの繰り入れは国が抑制していること、国保会計の基金（行政による貯金）も将来世代のためのものであることから、「財源確保と制度設計が難しい」と答弁したことを踏まえ、反対討論を行いました。

採決では、賛成は党市議団と市民クラブのみで、自民・公明系会派の反対で不採択とされました。

#### 全国では16自治体が傷病手当金を給付

しかし、10月時点で国保会計の基金残高は2億3977万円となつています。全国では、16自治体が傷病手当金の支給を決定しています。基金の

活用も含めて、江津市でも安心して経営を続けられる環境をつくる必要がある。

### 加齢性難聴者の補聴器購入への 助成制度創設を求める陳情

#### 高齢者の貧困と補聴器の低い普及率

陳情したのは、全日本年金者組合島根県本部石見支部です。

陳情では、経済的理由から、補聴器の普及率が低い状況であり、補聴器の普及が進めば、早期対応によって難聴の進行を遅らせることにもつながるとして、加齢性難聴者が補聴器を購入する場合の助成制度を、市として創設すること、国に助成制度を設けるよう意見書を提出することを求めています。

#### 高齢者への社会障壁を取り除くために

本会議での陳情への賛成討論で、日本共産党江津市議団の森川よしひで市議は、補聴器の普及率が上がれば、高齢者の社会参画や健康維持による医療費の抑制にもつながると指摘。補聴器の普及状況についても、ヨーロッパの先進国では37〜48%となっているのに対して、国内では14%にとどまっていることとあわせ、補聴器が5万〜50万円と高額で、無年金や低年金の高齢者には購入が難しい

あるのではないのでしょうか。

現状を示し、「社会障壁を取り除くためにも、助成制度を創設すべき」と述べました。

#### こちらも自民・公明系の反対で不採択

これに対して、新政クラブの鍛冶恵巳子市議は反対討論で、陳情が「難聴がうつ病や認知症の危険因子」としていることについて、「研究段階で明らかでない」として、県内・市内の状況を把握して判断すべきとししました。

採決では、傷病手当金の陳情同様に、党市議団と市民クラブが賛成したもの、自民・公明系会派が反対したため、不採択となりました。

### 2つの陳情への態度

所属会派	氏名	国保	補聴器
日本共産党 江津市議団	多田伸治	○	○
	森川よしひで	○	○
市民クラブ	植田好雄	○	○
	森川和英	○	○
政友クラブ	山根兼三郎	×	×
	森脇悦朗	×	×
	石橋孝義	×	×
	田中直文	×	×
新政クラブ	坂手洋介	×	×
	鍛冶恵巳子	×	×
	河野正行	×	×
	藤田厚	×	×
会派なし	永岡静馬		議長
	藤間義明	×	×

○：賛成 ×：反対

悩み・困りごと  
ご相談ください

森川よしひで  
090-7379-1554

多田伸治  
090-6014-2259

# 有福温泉公衆浴場 入湯客数が過去最低に

9月30日、浜田市江津市旧有福村有財産共同管理組合（以下、共管組合）の議会定例会が開催され、2020年度決算などを審査しました。

## 共管組合の構成

共管組合は、有福温泉の3つの公衆浴場を管理する事務組合です。旧有福村が『昭和の大合併』などで浜田市と江津市に分割されたため、江津市と浜田市で事務組合を構成し、公衆浴場

## 共管組合 最後の決算審査に

2020年度では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、主要な財源の温泉収入が大幅に減少しています。そのため、緊急臨時的措施として浜田市・江津市から合計で208万円を補てんして、収支を調整しました。

歳入では、19年度と比べて定期券利用の地元利用者数は5万2254人から5万2859人へ微増しまし

たが、現金・回数券利用の観光客など地元外の利用者数は3万6808人から2万3474人へと過去最低まで減っており、入湯料が492万円も大幅に減少しました。歳出では湯番（会計年度任用職員）の報酬や燃料費・光熱水費・修繕費などが減少しました。

共管組合は解散することが決断しており、今回が最後の決算となりました。公衆浴場の管理は、江津市へ引き継がれます。今後は具体的な条例・規則などの整備や残務整理が行われる予

## 定となっています。 急いでやるべき事業？

現在、有福温泉では観光振興としての取り組みを、市が民間を巻き込んで進めています。具体的には、「まちなか再生事業」として空き旅館などを活用した事業を検討するプロジェクトチームが結成されています。このほかに、民間での有福温泉再生の取り組みとして、10月1日にイタリア料理店とワインショップがオープンしました。

ただ、有福温泉全体を中長期滞在型エリアに転換して温泉地の新たな再生モデルとする取り組みには、注意が必要です。江津市の主要な観光資源である有福温泉では、旅行者のニーズの変化や災害などにより、有福温泉の入込み客数は半減し、廃業した旅館や空き家・空き店舗が多く残されていますが、市はそれらをゲストハウスやオフィスとして活用する計画で、国からの財源も含め約6億円を投入します。しかし、市議会への説明では具体的な事業内

容が「今後、検討する」とされるものが多く、市内経済への直接的なコロナ対策が求められる状況で、急いでやらなければならない事業か考える必要があります。

## 住民不在の再生になってはならない

ここ数年、有福温泉再生事業では、新泉源の掘削・神楽殿竣工・回廊整備・御前湯のトイレ整備・県道田所国府線「有福工区」整備・ヒートポンプ設置、公共駐車場の整備などが行われてきました。

今後は、江津市が単独で有福温泉を管理運営することになります。地域住民とともに再生に取り組みなければなりません。地域の財産として、住民不在とならない進め方が求められます。

## ◆いま最低補償年金が必要

最低補償年金制度は、高齢者の年金を底上げし、無年金者をなくし女性の低年金を改善する制度です。

高齢者世帯の25〜29%が、「家計にゆとりがなく心配」という生活状況に置かれています。高齢者世帯の57.2%は年金だけで生活しており、生活保護世帯の52.2%が高齢者世帯となっています。

そういった状況から、働かざるを得ない高齢者が増えていきます。日本の高齢者の就業率は、この10年間の伸び率で主要国の中で最も

高くなっています。年金が減額された結果です。

さらに重大なことは、高齢労働者の77.3%が非正規であり、そのうちパート・アルバイトの割合が52.7%と最も高く、低賃金の労働を余儀なくされています。

## 市民と野党の共闘で新しい政権を

2016年の全国調査では無年金者は96万人おり、65歳以上の人口の3%を占めています。沖縄は6%で、納付期間が25年未満の平均月額額は5万764円

です。2017年8月から受給資格期間が25年から10年に短縮されたことで、新たに

## ◆あまりに低い女性の年金

年金受給権者の年金月額を見ると、10万円未満は男性が7.1%で、女性が16.1%となつています。また、国民年金しかない受給権者の平均月額額は5万764円

で、納付期間が25年未満の国民年金だけの受給権者で月額4万円未満の人は、男性が16.9%で女性が79.0%です（年金者組合の資

料より）。特に女性に厳しい状況ですが、総じて現在の年金制度では、安心して暮らせる老後の保障とはなっていない。

コロナ禍で高齢者の暮らしはますます厳しくなっています。今こそ最低補償年金制度の実現が必要です。非正規労働者の正規化やジェンダー平等の社会の実現など、私たちの要求はたくさんあります。市民と野党の共闘による新しい政権をつくり、私たちの要求を実現させましょう。

年金者組合 河野哲雄

お悔やみ申しあげます  
(敬称略)

1日	酒井芳子 (82)	桜江町江尾
3日	細川キタヨ (94)	桜江町長谷
4日	寺本喜美子 (86)	浅利町
5日	木村千恵 (47)	江津町
6日	柳光秋江 (92)	後津町
6日	澄川トミエ (94)	波子町